

2019年8月16日

各 位

会 社 名 株式会社エム・エイチ・グループ
 本社所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目11-1
 代 表 者 代表取締役兼執行役員社長 朱 峰 玲 子
 (コード番号) 9 4 3 9
 問 い 合 せ 先 取締役兼執行役員管理本部長 家 島 広 行
 (T E L) 0 3 - 5 4 1 1 - 7 2 2 2

特別損失(減損損失)の計上及び通期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2019年6月期において下記のとおり特別損失(減損損失)の計上及び最近の動向を踏まえ、2018年8月17日に公表した2019年6月期(2018年7月1日～2019年6月30日)の通期業績予想値と比較して、本日公表の実績値において下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失(減損損失)の計上

2019年6月期第4四半期におきまして、直営サロン運営事業の採算性の低い直営店1店舗について収益性の低下による減損の兆候が認められたことから、将来の回収可能性を検討した結果、減損損失14百万円を計上いたしました。

2. 連結業績予想値と実績値との差異について

2019年6月期連結業績予想値と実績値との差異
 (2018年7月1日～2019年6月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
予想値(A)	2,100	45	45	30	2.65円
実績値(B)	1,965	68	68	39	3.46円
増減額(B-A)	△134	23	23	9	
増減率	△6.4%	52.6%	53.2%	30.8%	
(ご参考) 前期実績 (2018年6月期)	2,071	41	42	25	2.28円

差異が生じた理由

売上高につきましては、概ね計画どおりに推移いたしましたが、予想値を僅かに下回る結果となりました。営業利益につきましては、直営サロン運営事業の業績が順調に推移したこと、従前より取り組んでいる収益改善策の成果が想定よりも顕著に表れ増益になるとともに、美容室支援事業も順調に業績が推移したことによる増益等が牽引し、営業利益は予想に対して23百万円増益となりました。これを受け経常利益は予想に対して23百万円増益、親会社株主に帰属する当期純利益は「1. 特別損失（減損損失）の計上」に記載のとおり減損損失14百万円を計上したこと等により9百万円増益となりました。

以上